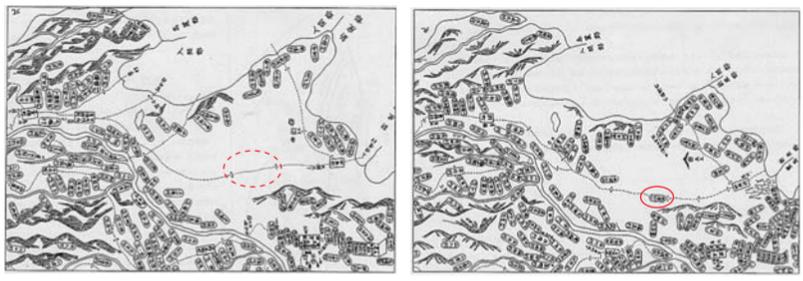


### わたしたちの身近な文化財

## 描かれた江戸時代の小平 —「小川村地割図」(その1)—

私たちの住む小平がある場所は、江戸時代前期の明暦2(1656)年に小川九郎兵衛によって小川村(はじめは小川新田)の開拓が着手されるまでは、一面の広野だったようです。このため、これより前の正保年間にできた『武蔵国国絵図』(1644年)の青梅街道沿いには、小川村の名はなく、開拓後の、元禄年間の国絵図(1696年)には「小川新田」の名が見られます。文政13(1830)年に発行された『新編武蔵国風土記稿』には「正保年中改訂図」「元禄年中改訂図」という図がのっていますが、それぞれ正保年間、元禄年間の国絵図から作られたものです(図1)。



〈図1 「正保年中改訂図」(左)「元禄年中改訂図」(右) (『新編武蔵国風土記稿』)に加筆

さて、小川村の開拓が始まってから20年ほど後には、この小川村を色鮮やかに描いた絵図が作られています。これが『小川村地割図』で、これまで道路や用水のお話の時に何度も出てきたものです(図2)。今年になって、この絵図をお持ちだった小川九郎兵衛の子孫の方から小平市に寄附され、今では小平市中央図書館に大事に保管されています。

地割図は6枚の紙を貼り合わせて作った縦57.8cm、横124.5cmの横に細長い大きなもので、中央を左右に走るオレンジ色の太い線が今の青梅街道です。この部分には「御江戸海道」という道の名のほか、「小川新田村」と書かれています。江戸時代中頃の享保9(1724)年に始められた武蔵野新田開発で小川新田ができる前なので、まだ「小川新田」と呼ばれていたことがわかります。

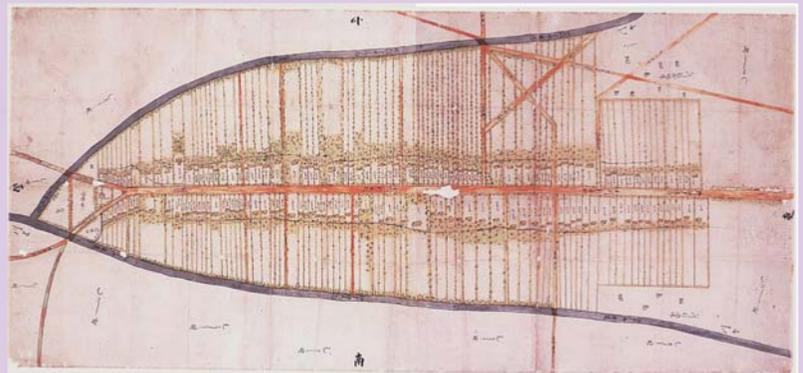
青梅街道の上下には、街道から直角に並んだ細長い地割(土地の区画)があります。これが、ちょうど和歌や七夕の願い事を書く細長い紙の短冊を並べたように見えるので「短冊形地割」と呼ばれるものです。それぞれの地割の青梅街道寄りの部分には、その区画に割り当てら

れた人名や寺院の名が記されていて、農民と思われる名だけでも南北それぞれに75名、今の青梅街道が立川街道と枝分かれした小川三差路の先端部に1名の合計151名が記されています。なかでも北側の中央より西側の特に大きな区画にある「市郎兵衛」は、九郎兵衛の子で小川村の名主をしていた人で、建物もひととき大きく立派に描かれています。

また、北側の「神明免」は小平神明宮、その向かい側の小川寺、小川三叉路の「山王免」と書かれた日枝神社の3つは今でもこの場所にある神社やお寺です。南側中央付近、現在の小平第一小学校のある場所には「妙法寺」と書かれています。これは明治42(1909)年までであったお寺で、今では国分寺市内に移転しています。

この小川寺、妙法寺の前には「寺免」、市郎兵衛の前には「名主免」と書かれているほか、神明宮、日枝神社はそれぞれ「神明免」「山王免」と、「免」の文字がついているのは、年貢が免除された場所であったことを表しています。

さらに、南側東寄りの「天神社」には建物が描かれていませんが、後に社殿が作られ、明治時代まで神社がありました。このほか農民の名前とは思われない「忠庵」が南北に1か所ずつ、「婦庵」が北側に1か所ありますが、これがどのような人物かは、今のところ分かっていません。



〈図2 『小川村地割図』 (小平市中央図書館 蔵)〉

絵図の詳しい画像や、書かれた文字の確認は以下のURLから「小川村地割図」で検索し、確認してください。  
<https://trc-adeac.trc.co.jp/>



スマートフォン用

## 小平グリーンロード歩こう会

小平市を囲む1周約21キロのグリーンロードを7か所のチェックポイントをめぐりながら楽しんでいただけるイベントです。お友達同士で、家族で、グリーンロードと一緒に歩いてみませんか。

と き 10月11日(日) 午前9時~11時受付

受付場所 各チェックポイント ※どのチェックポイントからでも参加可能。中央公園、喜平橋、花小金井駅南口(緑道沿い)、小平駅南口(ロータリー)、九道の辻公園、東大和市駅南口広場、小平監視所の7か所

コース 小平グリーンロード(玉川上水緑道、野火止用水緑道、狭山・境緑道)

※雨天中止。開催の有無は、当日の午前7時以降に、市役所(☎042(341)1211)へお問い合わせください。

※完歩を目指す方は、午前10時までに受付を済ませてください(一周約5時間)。

### イベント参加時のお願い

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用や、ごみの持ち帰りなどにご協力をお願いします。
- ・自宅で検温し、体調不良の方は参加を控えてください。

※チェックポイントは午後3時30分まで開いています。

※喜平橋から花小金井駅南口までの間は午後2時、そのほかは、午後3時を過ぎると、次のチェックポイントへは進めません。

※歩け歩け記録証をお持ちの方は、持参してください。

※当日は、中央公園、小平監視所でノルディックウォーキングの体験ができます(先着順)。

主催 小平市体育協会、小平市民憲章推進協議会健康なまち専門部会、小平市

問合せ 小平市体育協会 ☎042(349)1350



小平市 平櫛田中彫刻美術館  
KODAIRA HIRAKUSHI DENCHU ART MUSEUM

開館時間 午前10時~午後4時 ※なるべく、午後3時30分までに入館してください。  
休館日 火曜日(祝日、または振替休日に当たる場合は開館し、翌日休館)  
観覧料 一般…300円、小・中学生…150円  
問合せ 平櫛田中彫刻美術館 ☎042(341)0098 ※駐車場をご利用の方はご相談ください。

### 企画展示「生誕200年 森川杜園—平櫛田中が敬愛した彫刻家—」

森川杜園(1820年-1894年)は、幕末から明治時代にかけて活躍した彫刻家です。平櫛田中は杜園の奈良一刀彫を高く評価し、収集した杜園の彫刻作品からその技法を学びました。

展示会では、平櫛田中がコレクションした杜園作品を中心に、彫刻家・森川杜園をご紹介します。

と き 11月15日(日)まで



〈鞆猿差根付〉



〈山羊〉

### ◆秋のわくわく体験美術館ウィーク

イベントの期間中、小・中学生は無料で観覧できます。(同伴の保護者の方は観覧料が必要)

美術館では、楽しく美術鑑賞できるワークシートを用意しています。

と き 10月24日(土)~11月3日(火・祝)

対象 小・中学生

